

事業番号	09 07 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農村の農業活動と活性化を支援する事業			部局	農政部	課・室	農村振興課
				実施期間	H12 ~	E-mail	noson @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・人口減少や高齢化は特に中山間地域の集落で都市部に先駆けて進行し、今後も農業者や農村人口の大幅な減少が見込まれる中で、農家個々の農業生産活動だけでなく、共同活動の低下や農村コミュニティの衰退により、良好な景観の維持や農村文化の伝承が困難となり、暮らしの場として不可欠なサービスの弱体化等も一層進む事態が懸念されている。

・持続可能で豊かな暮らしを実現する農村づくりを進めるため、農村の持つ価値や魅力を活かし、地域住民に加えて都市住民などの農的つながり人口を創出・拡大することにより、多様な人材の農村への誘致・定着を進め、地域の農業生産活動及び共同活動の活性化が必要。

2 事業目的

農村地域において、農家のみならず非農家の住民など多様な人と協力しながら地域ぐるみで行う共同活動により、持続的な農業生産活動と農村コミュニティが維持するとともに、農村の多様な資源を活用した都市農村交流や高付加価値農業など農業者の主体的な取組を支援し、農村の活性化を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ①中山間地域農業直接支払事業の活用を促進
- ・農用地や集落の将来像を明確化し、農業生産活動の継続が図られるよう協定集落における「集落戦略」の作成を支援
 - ・協定参加者の減少や高齢化、担い手不足といった課題に対応するため、加算措置による農業生産活動の継続を支援
 - ・棚田地域振興法に基づく「認定棚田地域振興活動計画」に基づいて、棚田地域の振興活動を行う集落協定を支援
- ②農山村地域での都市住民との交流や定住の促進に必要な施設整備による地域活性化
- ・農業体験施設（交流拠点等）の整備を農山漁村振興交付金により支援
 - ・農用地保全に取り組む活動を支援する農地最適土地利用対策事業、所得確保計画策定に向けた調査実証等を支援する中山間地域所得確保推進事業の取組を実施
- ③中山間地域の農村コミュニティを維持強化するため地域の特色・特産品を活かした活動を促進
- ・地域別農業振興計画に基づく地域の営農・販売戦略の策定や体制整備など、所得向上に向けた市町村等の活動を支援
 - ・農村集落機能を補完する農村型地域運営組織（農村RMO）が行う実証事業等や中間支援組織の育成を支援

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	集落等が中山間地域で農業生産活動等を行う協定面積	ha	9,176	9,220	↗	9,236	↗	9,245	未達成	対象農用地面積に対する協定締結の概ね8割を目指す。(R3実績値:速報値9,185haから確定値へ修正)	
②	地域間交流拠点施設等の整備数	件	1	2	↗	—	—	1	—	市町村等からの要望調査に基づいて設定。	
③	農村型地域運営組織数	組織	—	2	↗	3	↗	4	未達成	総務省の地域運営組織調査等から農村RMOへ発展が想定できる組織を推計し設定。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
3-1③	地域活力の維持・発展	地域運営組織数	団体	2021 (R3)	242	2022 (R4)	254	2023 (R5)	255	2027 (R9)	289
3-1⑤	移住・交流・多様なかかわりの展開	都市農村交流人口	人	2021 (R3)	198,849	2022 (R4)	349,370	2023 (R5)	403,358	2027 (R9)	690,000

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額				決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)		
R5年度	0	1,444,951	△ 127,143	1,317,808	444,211	9.0
R4年度	0	1,360,132	△ 74,402	1,285,730	448,106	9.0
R3年度	0	1,337,761	△ 75,368	1,262,393	446,997	9.0

事業番号	09 07 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	農村の農業活動と活性化を支援する事業		部局	農政部	課・室	農村振興課		

7 主な取組実績と成果

<p>①中山間地域農業直接支払事業の活用を促進</p> <p>・市町村担当者を対象とした研修会等により、本事業の周知や協定農用地の維持・拡大を呼び掛けたほか、集落の話し合いに基づく協定により、5年以上継続して行われる農業生産活動に対して支援を実施した（69市町村 1,023協定）。</p>
<p>②農山村地域での都市住民との交流や定住の促進に必要な施設整備による地域活性化</p> <p>・都市農村交流拠点施設については、別財源により実施されることとなったため、本予算の活用はなかった。</p> <p>・ビーツを活用した加工品の開発及び地域ブランド開発による認知拡大並びに販売による所得確保に向けた調査の実施と計画の策定を行った。</p>
<p>③中山間地域の農村コミュニティを維持強化するため地域の特色・特産品を活かした活動を促進</p> <p>3市村における農村型地域運営組織（農村RMO）の形成に向けた取組に対して支援を実施した。地域住民の話し合いをもとに、地域の目指す姿を描いた「将来ビジョン」の策定や、令和5年度に策定した将来ビジョン実現に向けた実証活動や施設整備等を進めた。</p>

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	集落等が中山間地域で農業生産活動等を行う協定面積	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	未達成
市町村担当者を対象とした研修会等により、本事業の周知や協定農用地の維持・拡大を呼び掛けた結果、協定面積が16ha増加した。							
指標②	地域間交流拠点施設等の整備数	R4年度推移	↗	R5年度推移	—	達成状況	—
要望調査時点では農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）により都市農村交流拠点施設を整備予定だったが、別財源により実施されることとなったため、本事業による令和5年度中の整備数は0となった。							
指標③	農村型地域運営組織数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	未達成
令和4年度に農村RMO形成推進事業に取り組んだ2地域に加え、令和5年度当初時点で農村RMO形成を希望する地域が2地域あったが、事前のヒアリングや事業計画の策定を進める中で、うち1地域については令和5年度は準備期間に当て、令和6年度から事業着手することとしたため、目標未達成となった。							

9 今後の事業の方向性

<p>(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <p>・本事業を担当する中山間地域の集落代表者等の高齢化や集落の人口減少が進んでおり、市町村からは本事業に係る事務の効率化、県民からは農業生産活動に対する負担軽減を求める意見が寄せられている。</p> <p>・市町村等の事業実施主体の要望に対する適切な予算執行が求められる。</p> <p>・農村型地域運営組織形成推進事業の交付期間は最大3年間であるため、形成された農村RMOが、交付期間終了後も自走して活動できるよう、持続可能な体制づくりが求められる。</p>
<p>(2) 事業改善の方策</p> <p>・市町村に依頼する調査・集計等について、Forms等を活用した業務の省力化を実施。また、研修会等で負担軽減に取り組む他県の優良事例の紹介を行う。</p> <p>・農村型地域運営組織形成推進事業では、令和6年度は地域の農村RMOコーディネーターを令和5年度より早期に設置し、市町村や県と一体となった伴走支援に取り組んでいく。加えて、他県の先進事例の収集や優良事例の横展開を図り、持続可能な農村RMOの構築を目指す。</p>

事業番号	09 07 03	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	農村の農業活動と活性化を支援する事業		部局	農政部	課・室	農村振興課

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	中山間地域農業直接支払事業		1,237,700 千円	1,260,947 千円	1,267,132 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中山間地域農業直接支払事業交付金	交付金	中山間地域の協定面積等に応じた交付金（交付先：市町村） 市町村数：69 面積：9,236ha 協定数：1,023 金額：1,259,191千円		
2	中山間地域農業直接支払事業推進交付金	交付金	当該事業を行うための事業費（交付先：県、市町村） 金額：7,130千円		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	山村等振興対策事業		5,558 千円	448 千円	5,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	農山漁村振興交付金 （農山漁村発イノベーション整備事業のうち定住促進・交流対策型）	交付金	要望調査時点では左記事業により都市農村交流拠点施設を整備予定だったが、別財源により実施されることとなったため、実施されなかった。 -		
2	中山間地域所得確保対策交付金	交付金	ビーツを活用した加工品の開発及び地域ブランド開発による認知拡大並びに販売による所得確保に向けた調査と計画の策定を実施 所得確保計画の策定：1件		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	中山間地農業ルネッサンス推進事業		15,534 千円	8,354 千円	2,328 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中山間地農業ルネッサンス推進事業	交付金	中山間地域の特色を活かした、地域別農業振興計画を深化させる取組、及び農業生産活動を地域活性化につなげるモデルを創出するための取組への支援 収益力向上の取組：14件、販売力強化の取組：6件、農用地保全の取組：1件		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
4	農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業		- 千円	8,405 千円	24,013 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業	交付金 直接	複数の集落、自治会、社会福祉協議会等多様な関係者が連携した農村型地域運営組織の形成を推進し地域で支え合う村づくりを支援 農村型地域運営組織：3組織、伴走支援及び普及啓発の実施：8市町村10地域		